



平成28年2月19日
第183号

〒261-8558 千葉県千葉市美浜区若葉3-1-2

「平成28年度高齢者雇用開発コンテスト」を実施します ～高齢者がいきいきと働くことのできる 職場づくりの事例を募集～

厚生労働省との共催により、高齢者が働きやすい職場環境づくりの事例を募集し、優秀事例について表彰する平成28年度「高齢者雇用開発コンテスト」を実施します。

当コンテストは、高齢者雇用の重要性についての社会の理解の促進と、高齢者がいきいきと働くことのできる職場づくりの実践やアイデアの普及を目的としたもので、応募のあった事例のなかから優秀事例を選定し、10月の「高齢者雇用支援月間」において表彰を行う予定です。

～高齢者が生涯現役でいきいきと働くことのできる職場づくりの事例を広く募集します～

◆募集期間

平成28年2月19日（金）～5月13日（金） ※当日消印有効

◆応募方法

- ・ 指定の応募様式に記入していただき、写真・図・イラスト等を添付して下さい。
- ・ 応募様式は、各都道府県支部高齢・障害者業務課にて、紙媒体または電子媒体により配付します。また、当機構のホームページからも入手できます。
(URL http://www.jeed.or.jp/elderly/activity/h28_koyo_boshu.html)
- ・ 応募書類等は返却いたしません。
- ・ 応募先は、各都道府県支部高齢・障害者業務課です。

◆応募資格

1. 原則として、「企業」または「事業所」からの応募とします。
2. 応募時点において、労働関係法令に関し重大な違反がないこととします。
3. 希望者全員が65歳まで働ける制度を導入し、高齢者がいきいきと働くことのできる創意工夫がなされていることとします。

●詳細は、別紙「平成28年度高齢者雇用開発コンテスト 事例募集要項」のとおりです。

◆その他

- ・ 審査結果は、平成28年10月上旬を目処に発表します。

別紙「平成28年度高齢者雇用開発コンテスト 事例募集要項」

申込み・問合せ：雇用推進・研究部研究開発課
(担当：蓮尾/菅)
TEL：043-297-9527
FAX：043-297-9550

発行：企画部情報公開広報課
TEL：043-213-6207
Mail：info@jeed.or.jp
URL：http://www.jeed.or.jp

平成28年度 高年齢者雇用開発コンテスト 事例募集要項

当コンテストは、高年齢者が長い職業人生の中で培ってきた知識や経験を職場で有効に活かすため、企業等が行った創意工夫の事例を広く募集・収集し、優秀事例について表彰を行います。

優秀企業等の改善事例と実際に働く高年齢者の働き方を社会に広く周知することにより、企業等における雇用環境整備への具体的な取組の普及・促進を図り、生涯現役社会の実現に向けた気運を醸成することを目的としています。多数のご応募をお待ち申し上げます。

I. 募集テーマ

いつまでも働きたいと希望する高年齢者が、年齢にかかわらず生涯現役でいきいきと働くことができるようにするため、各企業等が行った雇用管理や職場環境の改善に関する創意工夫の事例を募集します。なお、創意工夫の具体的な例示として、以下の改善項目を参考にしてください。

改善項目	内 容
1. 制度面	①定年制の廃止・定年年齢の引上げ・再雇用制度のメニュー化等の人事制度の改善、②職務給導入等の賃金制度の改善、③短日・短時間労働等柔軟な雇用形態の導入、④評価基準の整備 等により、高年齢者の働きやすさを推進した事例
2. 能力開発	①新しい職場・職務での就業や新たな知識・技能の習得等のための高年齢者をターゲットとした教育訓練の実施、②高年齢者と若年者とのペア就労等による技能伝承の仕組み作り 等により、高年齢者を含めた企業内の教育訓練体系を構築した事例
3. 職場の環境改善	①ミスの防止やムダな動きをなくし効率的な働き方とするための職場の環境改善、②身体的・精神的負担の軽減による疲労防止の取組 等により、高年齢者が働きやすい職場環境となった事例
4. 健康管理・安全衛生、その他	①高年齢者の健康増進・疾病予防となる健康管理、②高年齢者の身体的特徴等に配慮した安全衛生管理、③生活設計の相談体制・休憩室の設置等福利厚生の改善、④現役世代や高年齢者のモチベーションが向上するような取組 等を行った事例
5. 新職場、職務の創出	①新会社の設立、分社化、新規部門の創出、②事業内における新たな職場・職務の創出 等により、ノウハウを持った高年齢者を活用するなどした事例

II. 応募方法

1. 応募書類等

イ. 指定の応募様式に記入していただき、写真・図・イラスト等、改善等の内容を具体的に示す参考資料を添付してください。

ロ. 応募様式は、当機構の各都道府県支部高年齢・障害者業務課^(※1)にて、紙媒体または電子媒体により配付します。また、当機構のホームページ^(※2)からも入手できます。

ハ. 応募書類等は返却いたしません。

2. 応募締切日

平成28年5月13日（金）当日消印有効

3. 応募先

各都道府県支部高年齢・障害者業務課^(※1)へ提出してください。

※1 連絡先は最終ページをご参照ください

※2 URL : http://www.jeed.or.jp/elderly/activity/h28_koyo_boshu.html

主催 厚生労働省、独立行政法人高年齢・障害・求職者雇用支援機構

当機構では厚生労働省と連携の上、企業における「年齢にかかわらず生涯現役でいきいきと働くことのできる」雇用事例を普及啓発し、高年齢者雇用を支援することで、生涯現役社会の実現に向けた取組を推進してまいります。

Ⅲ. 応募資格

1. 原則として、「企業」又は「事業所」からの応募とします。
2. 応募時点において、労働関係法令に関し重大な違反がないこととします。
3. 希望者全員が65歳まで働ける制度を導入^(※3)し、高年齢者が持つ知識や経験を十分に活かして、いきいきと働くことができる職場環境となる創意工夫がなされていることとします。

※3 高年齢者雇用安定法の経過措置として継続雇用制度の対象者の基準を設けている場合は、希望者全員が65歳まで働ける制度には該当しないことから、当コンテストの趣旨に鑑み、対象外とさせていただきます。

Ⅳ. 賞

【厚生労働大臣表彰】

最優秀賞 1編

優秀賞 2編

特別賞 3編

【独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構理事長表彰】

優秀賞 若干編

特別賞 若干編

Ⅴ. 審査

当機構に、学識経験者等から構成される審査委員会を設置し、審査します。

Ⅵ. 審査結果発表等

平成28年10月上旬を目処に厚生労働省及び当機構において各報道機関等へ発表するとともに、入賞企業等には、各表彰区分に応じ、厚生労働省または当機構より直接通知します。

また、入賞企業等の取組事例は、厚生労働省及び当機構の啓発活動を通じて広く紹介させていただくほか、当機構発行の月刊誌「エルダー」誌上及びホームページ等に掲載します。

Ⅶ. 著作権等

提出された応募書類の内容に係る著作権及び使用権は、厚生労働省及び当機構に帰属することとします。

Ⅷ. 問い合わせ先

- 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 雇用推進・研究部 研究開発課
〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉3丁目1番3号
TEL : 043-297-9527
E-Mail : tkjyoke@jeed.or.jp

- 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 各都道府県支部高齢・障害者業務課
連絡先は最終ページをご参照ください。

平成27年度高年齢者雇用開発コンテスト 入賞企業一覧

(※各賞内五十音順)

賞名	都道府県	企業等名	業種(主たる業種)
厚生労働大臣表彰			
1	最優秀賞	京都府	京都中央信用金庫 金融業、保険業 [協同組織金融業]
		継続雇用制度の段階的な拡充に伴い、手厚い定年前研修を実施するとともに、高年齢職員の経験・知識を活かす新職務を創出するなど、高年齢職員が意欲をもって働くことのできる環境整備により、職場の活性化・業務の効率化を実現。	
2	優秀賞	福島県	株式会社 田村工務店 建設業
		定年制を廃止する一方で、短日・短時間等の多様な働き方を希望する高年齢従業員のため、移籍先となる会社(子会社)を設置する等により、年齢にかかわらず働くことができる職場づくりを推進し、高年齢従業員を戦力化。	
3	優秀賞	千葉県	東都金属印刷 株式会社 製造業 [印刷・同関連業]
		労使協議のうえ、定年・継続雇用制度を拡充するとともに、人事評価に基づく賃金制度等を導入し、高年齢従業員のモチベーションを維持。また、若年者とのペア就労や従業員の多能工化によりスムーズな技能伝承を実現。	
4	特別賞	京都府	社会福祉法人 長生園 医療、福祉 [社会保険・社会福祉・介護事業]
		「労働時間管理委員会」を立ち上げ、時間外労働の大幅削減等を実施して健康的に働ける体制を整備。また、継続雇用制度の上限年齢撤廃に加え、短日・短時間等柔軟な勤務制度を導入して、年齢にかかわらず働ける職場づくりを進めることで、職場の活性化を実現。	
5	特別賞	茨城県	有限会社 フルハウスカンパニー 医療、福祉 [社会保険・社会福祉・介護事業]
		70歳定年制を導入し、介護作業による身体的負担を軽減するために健康体操を導入。また、年齢にかかわらず教育訓練を行う等のエイジフリーの環境を整備した結果、60歳以上の従業員が全従業員の60%を超え、かつ、要職を務めるという高年齢従業員が主戦力の職場を実現。	
独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構理事長表彰			
1	優秀賞	福岡県	有限会社 うえだ 医療、福祉 [社会保険・社会福祉・介護事業]
		安心して働ける職場づくりのため、また定年前OB化防止のため、定年制を廃止。これに加え、理念に基づいて介護をビデオの活用で検討・協議することで、良い介護・良い接客への認識を従業員間で共有し、高い職場定着を実現。	
2	優秀賞	三重県	株式会社 オートセンターモリ 卸売業、小売業 [その他の小売業]
		「新しい車を触るより古い車の部品取りをしたい」という高年齢従業員のアイデアを発端に、新たに自動車リサイクル事業を立ち上げ。また、継続雇用制度の拡充や現役世代と変わらない評価制度の実施など、高年齢従業員が誇りをもっていきいきと働ける職場を実現。	
3	優秀賞	滋賀県	株式会社 光真製作所 製造業 [電気機械器具製造業]
		手厚い定年前面談の実施により定年後の処遇や役割について会社と従業員の意向をすり合わせ、継続雇用時のモチベーションを維持。また技能伝承を行う「テクニカルトレーニングルーム」で高年齢継続雇用者が指導役として活躍。	
4	優秀賞	山梨県	株式会社 総合リサイクルセンター黒田 サービス業 [他に分類されないもの] (廃棄物処理業)
		定年を定めず、60歳以降の処遇についても変更がないようにする一方で、高齢による体力の低下度合いにあわせた柔軟な職務変更を行うことにより、従業員のモチベーション向上、業績向上を実現。	
5	優秀賞	千葉県	株式会社 西原屋 宿泊業、飲食サービス業 [飲食店]
		職人でなく経営の一切を行う調理人になることを目標とした「店长・工場長制度」を柱とした会社運営により、年齢や雇用形態にかかわらず店长や工場長を目指すことのできる職場環境を整える等、高年齢従業員のやる気を最大限活かす職場づくりを推進。	
6	優秀賞	長崎県	伴冷蔵 有限会社 農業、林業 [農業]
		高年齢者を含めた「万人が働ける職場づくり」を推進するため、定年及び継続雇用制度を拡充したほか、高年齢者の適性を活かして障害者や外国人研修生の指導役とするなど活躍の場を整備し、多様な人材がお互いを尊重して活躍できる環境を実現。	
7	優秀賞	神奈川県	優成サービス 株式会社 サービス業 [他に分類されないもの] (その他の事業サービス業)
		70歳定年及びその後年齢の上限なく継続雇用する制度を導入する一方、短日勤務制度を整備。また作業員の負担軽減のために研究開発したバイオトイレカーを地域のイベント等に貸し出し、その際の清掃や安全管理といった軽作業を高年齢者の新たな職務として創出。	

平成28年度高齢者雇用開発コンテストの応募は、以下の都道府県支部高齢・障害者業務課までお願いします。

平成28年2月1日現在

都道府県	郵便番号	所在地	電話番号
北海道	063-0804	札幌市西区二十四軒4条1-4-1 北海道職業能力開発促進センター内	011-622-3351
青森	030-0822	青森市中央3-20-2 青森職業能力開発促進センター内	017-721-2125
岩手	020-0024	盛岡市菜園1-12-10 日鉄鉦盛岡ビル5階	019-654-2081
宮城	985-8550	多賀城市明月2-2-1 宮城職業能力開発促進センター内	022-361-6288
秋田	010-0951	秋田市山王3-1-7 東カンビル3階	018-883-3610
山形	990-2161	山形市漆山1954 山形職業能力開発促進センター内	023-674-9567
福島	960-8054	福島市三河北町7-14 福島職業能力開発促進センター内	024-526-1510
茨城	310-0803	水戸市城南1-1-6 サザン水戸ビル7階	029-300-1215
栃木	320-0072	宇都宮市若草1-4-23 栃木職業能力開発促進センター内	028-650-6226
群馬	379-2154	前橋市天川大島町130-1 ハローワーク前橋3階	027-287-1511
埼玉	336-0931	さいたま市緑区原山2-18-8 埼玉職業能力開発促進センター内	048-813-1112
千葉	261-0001	千葉市美浜区幸町1-1-3 ハローワーク千葉5階	043-204-2901
東京	130-0022	墨田区江東橋2-19-12 ハローワーク墨田5階	03-5638-2794
神奈川	241-0824	横浜市旭区南希望が丘78 関東職業能力開発促進センター内	045-360-6010
新潟	951-8061	新潟市中央区西堀通6-866 NEXT21ビル12階	025-226-6011
富山	933-0982	高岡市八ヶ55 富山職業能力開発促進センター内	0766-26-1881
石川	920-0352	金沢市観音堂町へ-1 石川職業能力開発促進センター内	076-267-6001
福井	910-0005	福井市大手2-7-15 明治安田生命福井ビル10階	0776-22-5560
山梨	400-0854	甲府市中小河原町403-1 山梨職業能力開発促進センター内	055-242-3723
長野	381-0043	長野市吉田4-25-12 長野職業能力開発促進センター内	026-258-6001
岐阜	500-8842	岐阜市金町5-25 住友生命岐阜ビル7階	058-265-5823
静岡	422-8033	静岡市駿河区登呂3-1-35 静岡職業能力開発促進センター内	054-280-3622
愛知	450-0002	名古屋市中村区名駅4-2-28 名古屋第二埼玉ビル4階	052-533-5625
三重	514-0002	津市島崎町327-1 ハローワーク津2階	059-213-9255
滋賀	520-0856	大津市光が丘町3-13 滋賀職業能力開発促進センター内	077-537-1214
京都	617-0843	長岡京市友岡1-2-1 京都職業能力開発促進センター内	075-951-7481
大阪	566-0022	摂津市三島1-2-1 関西職業能力開発促進センター内	06-7664-0782
兵庫	650-0023	神戸市中央区栄町通1-2-7 大同生命神戸ビル2階	078-325-1792
奈良	630-8122	奈良市三条本町9-21 JR奈良伝宝ビル6階	0742-30-2245
和歌山	640-8483	和歌山市園部1276 和歌山職業能力開発促進センター内	073-462-6900
鳥取	689-1112	鳥取市若葉台南7-1-11 鳥取職業能力開発促進センター内	0857-52-8803
島根	690-0001	松江市東朝日町267 島根職業能力開発促進センター内	0852-60-1677
岡山	700-0951	岡山市北区田中580 岡山職業能力開発促進センター内	086-241-0166
広島	730-0825	広島市中区光南5-2-65 広島職業能力開発促進センター内	082-545-7150
山口	753-0861	山口市矢原1284-1 山口職業能力開発促進センター内	083-995-2050
徳島	770-0823	徳島市出来島本町1-5 ハローワーク徳島5階	088-611-2388
香川	761-8063	高松市花ノ宮町2-4-3 香川職業能力開発促進センター内	087-814-3791
愛媛	791-8044	松山市西垣生町2184 愛媛職業能力開発促進センター内	089-905-6780
高知	780-8010	高知市棧橋通4-15-68 高知職業能力開発促進センター内	088-837-1160
福岡	810-0042	福岡市中央区赤坂1-10-17 しんくみ赤坂ビル6階	092-718-1310
佐賀	849-0911	佐賀市兵庫町若宮1042-2 佐賀職業能力開発促進センター内	0952-37-9117
長崎	854-0062	諫早市小船越町1113 長崎職業能力開発促進センター内	0957-35-4721
熊本	861-1102	合志市須屋2505-3 熊本職業能力開発促進センター内	096-249-1888
大分	870-0131	大分市皆春1483-1 大分職業能力開発促進センター内	097-522-7255
宮崎	880-0916	宮崎市大字恒久4241 宮崎職業能力開発促進センター内	0985-51-1556
鹿児島	890-0068	鹿児島市東郡元町14-3 鹿児島職業能力開発促進センター内	099-813-0132
沖縄	900-0006	那覇市おもろまち1-3-25 沖縄職業総合庁舎4階	098-941-3301